

高大連携講座

～千葉大学教育学部との連携による公開講座～

平成22年7月28日(水)に千葉大学教育学部の2名の先生による公開講座が実施され、他校からの高校生参加者28名を含む87名の生徒が受講しました。

○講座内容

健康学講座 「健康に生きる力を育てる」

高橋 浩之 教授

健康は大切だとみんな口にします。しかし、その大切な健康のために何が必要なのかはわかっているでしょうか。最先端の医療？いえいえ、医療や保健サービスはせいぜい10%程度の影響力と言われています。健康的な環境？そうですね。環境は大きな要因ですが、これも20%程度の影響力と言われています。実は〇〇が健康の50%以上を決定すると言われているのです。講座では〇〇とは何か？そのために教育は何ができるのかを学習します。

社会科講座 「小・中学校における歴史授業のつくり方」 戸田 善治 教授

歴史授業は小学校の第6学年と中学校の歴史分野（第1学年～第2学年）で行われています。これら両者には、源平の戦い、鎖国、明治維新などの同じ歴史的事象が数多く含まれています。小学校と中学校の歴史授業はどのように異なるのでしょうか。ここでは、同じ歴史的事象を対象とする小・中学校の歴史授業のつくり方の違いについて、皆さんと一緒に考えてみます。

○オリエンテーション・講義の様子



まもなくオリエンテーションが始まります！



高橋先生が千葉大教育学部の概要について、説明してくれました。



戸田先生の講義は、小・中学校の歴史授業についてです。



1年生から3年生まで、多くの生徒が参加しました。



参加者からの質問にも、丁寧に答えくださいました。



千葉大教育学部での教育内容や入試制度について、大変参考になりました。